

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大動脈弁置換術術後における術前、術後心房細動による長期予後について (Maze 手術の有効性について)		
1. 研究の対象および研究対象期間 2014 年 4 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに昭和医科大学江東豊洲病院において大動脈弁置換術をうけたすべての患者さんを対象とします。		
2. 研究目的・方法 研究目的：術前、術後の心房細動罹患が大動脈弁置換術患者における長期予後に影響するとされており、心房細動に対する Maze 手術の有効性を検討します。 研究方法：患者さんの背景や心臓超音波検査などの臨床検査項目（血液、生化学、CT、生理学的検査を含む）を術前後で比較し、合併症有無や長期生存期間を含めて検証します。		
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで		
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（年齢、性別、身長、体重、既往歴、入院日、手術日、生存期間、入院期間など）および臨床検査項目（血液、生化学、CT、生理学的検査）や長期予後、合併症の発症有無（脳梗塞や脳出血を含む）を調査項目とします。		
5. 外部への試料・情報の提供 当院のみのため該当しません。		
6. 研究組織 研究責任者 昭和医科大学江東豊洲病院 氏名 山崎 裕起		

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院 心臓血管外科 氏名：山崎 裕起

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000（内線番号 6911）

研究責任者：山崎裕起・山口裕己